

耐寒スタンプテリング

高取山にて 2月11日



第3回

震災資料室展

4月1日〜12日

午前9時〜午後9時

ピフレ

SIN-NAGATA

3階



人・街・ながた
震災資料室だより

人・街・ながた
震災資料室
〒653 神戸市長田区北町3-4-13
電話(078)579-2311
発行人/寿 広文
編集人/武川・福谷

第14号

もくじ

4 3 2 1

資料室展のお知らせ
お便り紹介
活動報告
資料紹介

資料
紹介

阪神・淡路大震災の 復旧・復興記録

—— 神戸村野工業高等学校 —— より抜粋

地震後の気持

平成7年度普通科2年 井上 靖一

僕は地震をなめていた。けれど実際に地震にあってその恐ろしさを知った。地震は、僕の友達の家やいろんなものを一瞬のうちに破壊した。全壊した僕の家の周辺は暗く静かで、前を通るたびに、ここで住んでいたときに懐かしく感じた。この家に住んでいたときの記憶が鮮明によりみがえれば蘇るほど悲しくなる。

瓦礫となった隣のビルの惨状は今でも忘れられない。あの日、このビルはすごい炎を出して燃えていた。この中に2人の人がいるということがわかったが、僕や周りにいた人達はどうすることもできず、無事に出てくることを祈っているだけだった。無力さを痛いほど感じた。

友達が死んだと聞かされた。嘘だと思った。だけど、新聞に名前が載っていた。変な気分だった。夏休みに遊び、話をしたりした友達が死ぬということが、なぜかあまり悲しくなかった。現実と思いたくなかった。

水が大切だと知った。水くみが大変だった。水が特別に重たかったような気がした。

いろんな人と仲良くなれた。あまりしゃべらなかった人とも仲良くなれた。たくさんの人に優しくされた。人の温かみを感じた。

阪神大震災で、一番大切な人を失ったり、一番大切なものを失った人は、深く耐えきれない悲しみを受けているだろう。僕なら、その苦しみから逃げ出すかもしれない。

夢を見る。何も起こらなかった時の神戸で生活していた夢を見る。僕の頭の中には神戸が生きている。何も起こらなかった平和な神戸が。

大災害がまた起きたら、僕はできるかぎりの人を助け、できるかぎりのことをする。少なくとも家族だけは全力を尽くして絶対を守る。

『粉骨砕身』

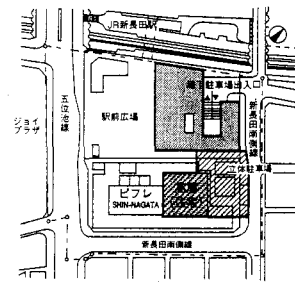
僕はこの言葉を地震後の生活の目標にしようと決めた。

この地震を体験した人はこの恐ろしさをいつまでも忘れず体験しなかった人にも恐ろしいと感じてくれればと思う。亡くなっていった人達のためにも全力で生きていこうと思う。

亡くなった人達のためにも、

この地震の恐ろしさを絶対忘れないでいてほしい。

神戸市広報等でもお知らせしていますが、震災後初の再開発ビル「ピフレ SIN-NAGATA」がオープンします。オープンイベント「復興長田元気アップ展」とあわせて「人・街・ながた震災資料室展」を開催します。写真・記録紙等、当時の資料を多数展示する予定です。



復興長田元気アップフェスティバルイベントスケジュール

4月1日(水)	18:30	①	オープニングコンサート	NHK交響楽団トッペンパーによる室内楽 ※家族の児童不可 曲目：ハイドン 弦楽四重奏曲ハ長調Op.76の3「皇帝」ほか
	14:00	②		●「男はつらいよ」真次郎 紅の花
4月2日(木)	16:00	③	長田映画フェスタ	●「男はつらいよ」真次郎 紅の花
	18:00	④	参加自由	●「男はつらいよ」真次郎 紅の花
4月3日(金)	14:00	⑤	参加自由	長田区高校音楽フェスタ 出演校：育英高校、長田高校、兵庫高校・コーラス、吹奏楽、弦楽、ジャズなど ※長田区立図書館の音楽を演奏します。
4月4日(土)	16:00	⑥	サルビアコンサート	長田区民会館ギャラリーで毎月行われているサロンコンサート出演者によるクラシックコンサート
4月5日(日)	13:00	⑦	参加自由	新長田民謡カーニバル 市民コンクール優秀者と同審員によるステージ
4月7日(火)	18:30	⑧	参加自由	長田から世界へ～る曲で 出る「ピアノの森」～ 出演：中野慶理 曲目：ショパン ポロネーズOp.53「英雄」ほか
4月8日(水)	18:30	⑨	参加自由	長田ジャズナイト 出演：モダンタイムスビッグバンド/グレートブルー トリオ/V.O.キャンディ/通田
4月9日(木)	18:30	⑩	参加自由	ボビュラーとカントリー 出演：神奈あけ(元宝塚歌劇団星組役) 神戸カントリースターズ
4月10日(金)	13:00	⑪	参加自由	ピフレ民謡まつり98 長田区内の各グループ有志による民謡
	15:30	⑫	参加自由	おどりサロン 出演：花柳五三郎 ゲスト：丘あつし 日本舞踊の魅力「おどり」とトークを交えて紹介します。
	10:00 ～12:00	⑬	参加自由	長田のウォークラリー 受付：大塚公園 ゴール：新長田ピフレ ※長田区立図書館の音楽を演奏します。
4月11日(土)	13:30	⑭	参加自由	「少年H」がふるさと長田 で踊る 出演：長田区立図書館 （ベストセラー「少年H」の著者） 舞台美術家 エッセイスト
4月12日(日)	開演未定	⑮	参加自由	アジア各国の民族音楽と舞踊、ジャズとクラシックの スクランブルコンサートなど

※イベントの内容は、都合により変更する可能性がありますのでご了承ください。※4月6日(月)は休館日です。

お便り

新年あけましておめでとうございます。

昨年はいろいろとお世話になりました。本年もどうぞよろしくお願ひします。

また一月か二月頃に調査に伺う予定にしておりますのでよろしくお願ひいたします。

東京ボランティア・センター
菅 磨志保

前略

先日は突然の問い合わせにもかかわらず「人・街・ながた」をお送りいただきありがとうございました。ありがとうございます。

現在、あの災害についてまとめております。二年前に長田区にもお邪魔しいろいろお話をうかがったり資料をいただきました。その後資料をまとめているとお話をききました。そのままとなっていました。

今回手にとりていただき、再びいろいろな思いがわき出てきました。阪神・淡路大震災について考えることの意味を再び確認いたしました。ありがとうございました。

神奈川県平塚市
岡本 多喜子

毎号ニュースを送っていただきありがとうございます。こちらで参考にさせていただきます。又、費用等請求していただけたらと思います。

健康を遠方より祈っております。

千葉県松戸市
富士 八郎

朝日新聞神戸支局
小西 孝司

資料の送付ありがとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。

NHK神戸記者
味田村 太郎

あけましておめでとうございます。もう少しで震災から3年が経ちますが、お元気ででしょうか。

毎月資料室だよりを送付していただきありがとうございます。

震災を忘れることなく、ボランティアでの経験も大切に日々を送りたいと思っております。

皆様も、お体に気を付けてがんばってください。

長野県飯山市
川口

第六回 震災記録情報交流会の報告

▽日時：平成十年二月六日午後六時

▽会場：兵庫県職員会館

「震災記録を残すライブラリアン・ネットワーク」は、阪神・淡路大震災に関する記録や資料を後世に残すために、主に図書館職員等が活動している組織です。今回はじめて当資料室からも「情報交流会」に参加しました。

出席者は、図書館職員、震災資料の研究関係者等二十六名で、それぞれの機関での収集、公開の状況を話し合いました。

また、東京大学生産技術研究所の山崎文雄先生からは、「阪神・淡路大震災の復旧・復興支援のための研究者連絡会（略称KOBene）」の震災資料の情報収集と公開状況について報告があり、災害情報の共有化のためにデータベースのネットワーク化の必要性を強調されました。

(財)新産業創造研究機構の「震災に関する研究」に協力

財団法人新産業創造研究機構は、神戸市、兵庫県等の公的機関と大阪ガス、関西電力等の民間企業が協力し、新産業創造を推進するための研究機関で、平成九年三月に設立されました。その研究所の中の一部門が、「災害時の情報と安全」というテーマで大震災時の避難に関する調査、研究を実施することになりました。平成十年一月に(財)新産業創造研究機構研究所の職員が「人・街・ながた震災資料室」を見学し、検討の結果、避難所等の資料を参考に、外国人、高令者、障害者等がどのような避難行動を取ったのかを重点的に研究することとです。当時の避難所内、「南駒栄公園・長楽小学校・蓮池小学校・長田工業高校」の4箇所を対象に調査することとです。

研究の成果は、今後の防災機能の向上に役立てると同時に報告書も作成されます。

避難所日誌、避難所名簿等個人のプライバシーに関する資料もあり、外部へ持ち出さないで資料室の中で閲覧、研究することを条件に協力することにしました。

また、懸案である避難所関係の資料を整理し、保存する作業も一緒に進めていきたくと考えていますので、よろしくお願ひします。

みなさんからの資料の提供を

引き続いて

お願いいたします。

ご連絡を

お待ちしております。